



## 平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社  
コード番号 7886 URL <http://www.yamato-in.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部統括  
四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

(氏名) 杉浦 大助  
(氏名) 茂木 久男

TEL 03-3834-3111

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,517	3.9	108	—	76	3,560.9	53	—
28年3月期第1四半期	3,385	△0.8	△1	—	2	△90.0	△22	—

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 △51百万円 (—%) 28年3月期第1四半期 48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	5.34	—
28年3月期第1四半期	△2.25	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	8,153	2,380	28.1	236.87
28年3月期	8,427	2,436	27.7	242.45

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 2,380百万円 28年3月期 2,436百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	1.00	—	0.00	1.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成29年3月期期末配当予想については、未定であります。

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,000	1.3	85	1,189.0	60	436.9	35	—	3.48
通期	15,500	3.7	280	△27.7	240	11.9	190	164.4	18.90

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	10,171,797 株	28年3月期	10,171,797 株
29年3月期1Q	122,925 株	28年3月期	122,925 株
29年3月期1Q	10,048,872 株	28年3月期1Q	10,050,596 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策により雇用や所得環境に改善が見られるものの、個人消費や設備投資が伸び悩み、製造業の生産活動も力強さを欠く状況となっております。海外においては、中国をはじめとするアジア新興国の景気の下振れや英国のEU離脱の選択によって、株価や為替に急激な変動が生じるなど、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、国内事業の再構築と海外事業拡大への体制強化を図り、物造りのネットワークを確立して顧客の信頼を獲得し、売上拡大、利益率の向上を目指し積極的な営業活動に努めてまいりました。

その結果、売上高は35億17百万円（前年同四半期33億85百万円）の増収となり、利益面では、営業利益1億8百万円（前年同四半期1百万円の営業損失）、経常利益76百万円（前年同四半期2百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益53百万円（前年同四半期22百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）の増益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### （合成樹脂成形関連事業）

海外において、新たにフィリピン子会社の売上が増加しましたが、国内において、主力取扱商品の住設機器等の売上が減少したことにより、売上高は29億82百万円（前年同四半期30億52百万円）の減収となりました。利益面では、中国において原価低減、経費削減に取り組み、営業利益83百万円（前年同四半期18百万円）の増益となりました。

#### （物流機器関連事業）

競合他社との価格競争が続く中、拡販に努め積極的な営業活動を展開し、売上高は5億35百万円（前年同四半期3億33百万円）、営業利益25百万円（前年同四半期20百万円の損失）の増収、増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

資産合計は81億53百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億73百万円減少しました。これは、主に現金及び預金が78百万円増加、受取手形及び売掛金が3億12百万円減少、商品及び製品、仕掛品、原材料等のたな卸資産が1億16百万円増加、機械装置及び運搬具が71百万円減少したことによるものです。

#### （負債）

負債合計は57億73百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億17百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億44百万円減少、短期借入金が増加、流動負債のその他が71百万円減少したことによるものです。

#### （純資産）

純資産合計は23億80百万円となり前連結会計年度末と比べ56百万円減少しました。これは主に、利益剰余金の増加53百万円、為替換算調整勘定の減少98百万円によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月15日に公表しました連結予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,582,282	1,660,593
受取手形及び売掛金	3,167,533	2,855,297
商品及び製品	478,903	587,124
仕掛品	213,468	213,342
原材料及び貯蔵品	296,750	305,635
その他	294,791	251,164
流動資産合計	6,033,731	5,873,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	468,266	444,759
機械装置及び運搬具(純額)	670,305	598,597
土地	624,584	624,584
リース資産(純額)	100,520	103,196
建設仮勘定	5,153	5,589
その他(純額)	84,955	79,517
有形固定資産合計	1,953,785	1,856,245
無形固定資産		
のれん	184,027	174,825
その他	17,988	18,386
無形固定資産合計	202,016	193,212
投資その他の資産		
投資有価証券	47,645	45,877
その他	192,972	188,135
貸倒引当金	△2,994	△2,994
投資その他の資産合計	237,623	231,019
固定資産合計	2,393,425	2,280,477
資産合計	8,427,157	8,153,635
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,638,424	2,393,511
短期借入金	957,416	1,044,913
未払法人税等	12,398	23,405
賞与引当金	32,300	44,861
その他	515,705	443,954
流動負債合計	4,156,245	3,950,646
固定負債		
長期借入金	1,645,020	1,637,447
退職給付に係る負債	71,785	72,471
その他	117,656	112,736
固定負債合計	1,834,463	1,822,655
負債合計	5,990,709	5,773,302
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	785,172	785,172
利益剰余金	339,239	392,970

自己株式	△22,899	△22,899
株主資本合計	2,029,136	2,082,868
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,539	183
繰延ヘッジ損益	△890	△3,225
為替換算調整勘定	313,022	214,483
退職給付に係る調整累計額	△6,446	△4,925
その他の包括利益累計額合計	307,225	206,516
非支配株主持分	100,086	90,949
純資産合計	2,436,448	2,380,333
負債純資産合計	8,427,157	8,153,635

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	3,385,755	3,517,726
売上原価	2,990,682	2,970,650
売上総利益	395,073	547,075
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	61,090	79,327
給料及び賞与	142,369	143,947
退職給付費用	10,096	17,537
貸倒引当金戻入額(△)	△1,009	-
その他	184,290	197,946
販売費及び一般管理費合計	396,838	438,758
営業利益又は営業損失(△)	△1,765	108,317
営業外収益		
受取利息	353	873
受取配当金	136	147
受取手数料	-	1,507
受取賃貸料	205	15
為替差益	9,287	-
その他	3,221	1,201
営業外収益合計	13,204	3,745
営業外費用		
支払利息	7,146	12,077
為替差損	-	21,357
その他	2,206	2,237
営業外費用合計	9,352	35,672
経常利益	2,086	76,390
特別利益		
特別損失		
固定資産処分損	3,986	91
事業構造改善費用	-	1,500
特別損失合計	3,986	1,591
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△1,899	74,798
法人税等	20,733	25,919
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,633	48,878
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支 配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△4,853
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,633	53,731

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,633	48,878
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,360	△1,356
繰延ヘッジ損益	△4,082	△2,335
為替換算調整勘定	△3,236	△98,539
退職給付に係る調整額	76,969	1,521
その他の包括利益合計	71,011	△100,709
四半期包括利益	48,377	△51,830
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,377	△42,694
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△9,136

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,052,328	333,426	3,385,755	—	3,385,755
セグメント間の内部売上高 又は振替高	27,706	165	27,872	△ 27,872	—
計	3,080,035	333,591	3,413,627	△ 27,872	3,385,755
セグメント利益又は セグメント損失(△)	18,515	△ 20,280	△ 1,765	—	△ 1,765

(注) セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,982,256	535,469	3,517,726	—	3,517,726
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,287	115	8,403	△ 8,403	—
計	2,990,543	535,585	3,526,129	△ 8,403	3,517,726
セグメント利益	83,134	25,183	108,317	—	108,317

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。